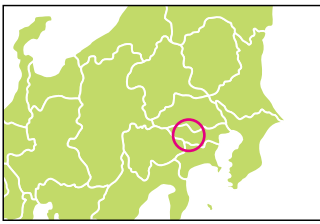


対象地域：東京都

再生課題：水環境の再生及び河川生態系の再生



野川第一・第二調整池地区自然再生協議会

再生
目標

昭和30年代前半に対象地域に存在していた「水のある農の風景」を規範とし、当時の風景が持っていた水を中心とした環境システムの再生を目指す。

事務局：東京都北多摩南部建設事務所
対象地域：東京都小金井市
(野川第一調整池、第二調整池、野川(小金井新橋～二枚橋))
設立日：H17.3.28
全体構想作成日：H18.9.13
実施計画作成日：H18.10.16(第一次)
H24.11.28(第二次)
(R2.2 現在)



田植えの様子

野川は、国分寺市に源を發し、武蔵野台地の南端、国分寺崖線に沿って、小金井市、三鷹市、調布市、狛江市を貫流し、世田谷区で多摩川に合流する延長約20kmの一級河川です。

かつて小金井市の野川沿いは、田んぼが広がり、国分寺崖線の湧水や森林等により湿地や植生帯など多様な自然環境が広がっていました。現状では、沿川の市街化や土地利用の変化により自然環境の多様性は大きく損なわれたといわれています。

そこで、洪水を防ぐ目的で設置した調節池を中心に、田んぼや池、湿地等を再生し、多様な生きものの生息・生育空間や、人と自然とがふれあえる場を創出していきます。

自然再生の手法

- ▶ 水のある自然環境の再生
- ▶ 市民参加による維持管理
- ▶ 自然のふれあい利用



昆虫観察会の様子



市民参加による維持管理

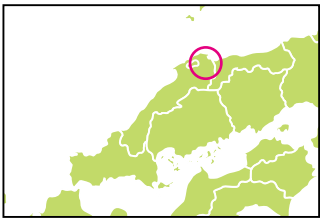


自然再生事業実施区域

関連ホームページ 東京都ホームページ：https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/kankyo/re_shizen/meeting.html

対象地域：島根県、鳥取県

再生課題：汽水湖の自然環境、生態系の再生



中海自然再生協議会

再生
目標

豊かな汽水湖の環境と生態系、そして心に潤いをもたらすきれいな自然を取り戻し、かつての中海の自然環境や資源循環の再構築を目指す。

事務局：認定NPO法人自然再生センター
対象地域：島根県松江市、安来市、鳥取県米子市、境港市
(中海とその流入河川(大橋川を除く)の全集水域)
設立日：H19.6.30
全体構想作成日：H20.11.22
実施計画作成日：
H24.3.10(第1期実施計画)
H29.9.30(第2期実施計画)
(R2.2 現在)



中海は、島根県と鳥取県にまたがる我が国で5番目に広い湖で、斐伊川水系の河口部にあり、宍道湖と一連の汽水域を構成しています。

かつては、高い透明度とアマモ・オゴノリ等の藻場が広がる生物が豊かな湖でした。しかし干拓・淡水化事業等の開発、流入する生活排水、農業・畜産・産業排水の増加により、生物がすみにくくなり、地域住民の意識も中海へ向かなくなりました。

そこで、「よみがえれ、豊かで遊べるきれいな中海」を合い言葉に、豊かな汽水湖の環境と生態系、そして心に潤いをもたらすきれいな自然を取り戻し、かつての中海の自然環境や資源循環を再構築することを目標としています。

自然再生の手法

- ▶ 海藻類の回収及びその利用
- ▶ 浚渫窪地の環境修復
- ▶ 湖岸域の保全・再生事業



窪地埋戻し事業



中海のオゴノリ刈り体験



オゴノリ(海藻)

関連ホームページ 中海自然再生協議会：<https://www.nakaumi-saisei.org/index.html>